

活動報告（8月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：西部稲作経営研究会の令和6年度第1回全体研修会が開催されました

日時：令和6年7月31日（水）

場所：静岡県浜松市中央区中央他

令和6年7月31日（水）、浜松総合庁舎及び浜松市内水田において、西部稲作経営研究会の令和6年度第1回全体研修会が開催されました。

午前中は、浜松市のファンドサポート事業を活用して市内に拠点を設けた食品メーカーである（株）オリゼより、お米を原料に用いた甘味料について説明をしていただき、その原料となる中米の調達について、会員農家と意見交換を行いました。

また、当日は浜松いわた信用金庫の担当者も出席し、（株）オリゼへの出資を行った経緯について説明があり、地域の新産業創出に向けて期待を寄せている様子が伺えました。

午後は、浜松市内で試験的に取り組んでいる直播き栽培のほ場の視察を行いました。乾田直播きほ場では、各会員が晩生品種「にこまる」の栽培状況に関心を寄せており、機械移植との栽培特性の違いについて、勉強することができました。

西部農林事務所はこれからも、西部稲作経営研究会の活動を支援していきます。

